

多機能型障がい福祉サービス事業所あつぽ 支援プログラム

営業時間	9:00~18:00		送迎実施の有無	有
サービス提供時間	平日	13:30~17:30	学校休業日	11:00~17:00
法人理念	支えるを形に(多機能の事業で大人から子どもまで幅広く支援を行い支えるを形にしています。)			
支援方針	楽しみながら自分でできる事を増やし自立する為のスキルを身に付けていく。			
支援内容				
本人支援	健康・生活	一、ねらい (a)健康状態の維持・改善 (b)生活のリズムや生活習慣の形成 (c)基本的な生活スキルの獲得 手洗い、歯磨き等の習慣を身につけ、健康状態の維持・改善ができるように支援します。食後の食器洗いや持ち物の管理を通して、責任感を持てるように支援します。時間を意識し自分で動けるようになる事で自分で考えて動く力の育成を支援します。		
	運動・感覚	一、ねらい (a)姿勢と運動・動作の向上 (b)姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 (c)保有する感覚の総合的な活用 公園やの遊具やトランポリン等で楽しく体を動かしながら、言語機能の発達を促す土台となる感覚の発達を支援します。その他必要な動きを取り入れた運動を通して姿勢保持や運動・動作の感覚を鍛えたり体力の向上を図ります。繊細な力加減や手と目の協調性を育て基本的な認知スキルの向上を促す支援をします。		
	認知・行動	一、ねらい (a)認知の発達と行動の習得 (b)空間・時間、数等の概念形成の習得 (c)対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 集団活動やSSTを通して、自分自身の認知の特性についての理解を促す支援をします。また状況を理解、判断する能力を身につけ、状況や目的に応じた適切な行動ができるように支援をします。		
	言語・コミュニケーション	一、ねらい (a)言語の受容及び表出 (b)コミュニケーションの基礎的能力の向上 (c)コミュニケーション手段の選択と活用 他者との関わりを通して様々な感情や状況に応じた言葉の習得を促し、自分自身の気持ちを理解し適切な表現と結びつけて発信できるように支援をします。学習支援を通して文字の読み書きを身につけ、コミュニケーションの幅が広がるように支援をします。		
	人間関係・社会性	一、ねらい (a)他者との関わり(人間関係)の形成 (b)自己の理解と行動の調整 (c)仲間づくりと集団への参加 遊びや集団での活動を通して、他者との関わり方や、社会性を身につけるように支援します。また、社会性や対人スキルの成長を促すことで、状況に応じた適切な行動ができるように支援をします。他者との関わりを通して自己理解や相手の気持ちについての理解ができるように支援をします。		
地域支援・地域連携(地域交流・園外活動)	他事業所との交流(事業所対抗球技大会等)、地域児童との交流(公園等)、公民館や無料塾、こども食堂との交流、買い物学習、ボランティアや実習生の受け入れ			
移行支援	保護者、相談員支援事業所、併用事業所、との状況共有・連携			
家族支援	日中一時支援(レスパイト)、登校支援、家庭での困り事に関する助言やサポート、延長サービス			
職員の質の向上	社内研修(スペシャルラーニングの活用、虐待防止、その他)、外部研修、虐待防止チェック(年2回)、ストレスチェック(年2回)、自己評価、保護者アンケート			
主な行事等	昼食作り、外食会、ハロウィン、クリスマス会、誕生会、交流会(他事業所等) 避難訓練(年2回)			